

令和2年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

令和2年度当初予算額	701,000千円
令和元年度当初予算額	629,000千円
比 較	72,000千円(11.4%増)

後期高齢者医療特別会計は、保険料及び市の繰入金等で運用しているものであり、収納した保険料等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が歳出中の96.0%を占めている。

令和2年度の予算は、千葉県後期高齢者医療広域連合において、保険料率の見直しが予定されていることから、改定分を考慮して編成した。

平均被保険者数については、本年度中の増を119人見込み、9,697人を予定した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、509,345千円で、対前年度68,379千円、15.5%の増を見込んだ。

内訳は、現年度分特別徴収保険料に340,900千円、現年度分普通徴収保険料に166,176千円、滞納繰越分普通徴収保険料に2,269千円を計上した。保険料率は、均等割額が43,400円、所得割率が8.39%で、保険料の賦課限度額は640千円である。

- (2) 繰入金は、183,627千円で、対前年度3,545千円、2.0%の増を見込んだ。

内訳は、一般会計からの事務費繰入金に20,324千円、保険基盤安定繰入金に163,303千円を計上した。

- (3) その他の収入は、繰越金に5,000千円、諸収入に3,028千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、21,657千円で、対前年度8,187千円、60.8%の増を見込んだ。

内訳は、総務管理費として19,054千円、徴収費として2,603千円を計上した。

- (2) 広域連合納付金は、672,648千円で、対前年度63,714千円、10.5%の増を見込んだ。

内訳は、保険基盤安定拠出金に163,303千円、保険料納付金に509,345千円を計上した。

- (3) その他の支出は、諸支出金に1,695千円、予備費に5,000千円を計上した。

令和2年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	509,345	72.7 %	440,966	70.1 %	68,379	15.5 %
2 繰 入 金	183,627	26.2 %	180,082	28.6 %	3,545	2.0 %
3 繰 越 金	5,000	0.7 %	5,000	0.8 %	0	0.0 %
4 諸 収 入	3,028	0.4 %	2,952	0.5 %	76	2.6 %
合 計	701,000	100.0 %	629,000	100.0 %	72,000	11.4 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	令和2年度		令和元年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	21,657	3.1 %	13,470	2.1 %	8,187	60.8 %
2 広 域 連 合 納 付 金	672,648	96.0 %	608,934	96.8 %	63,714	10.5 %
3 諸 支 出 金	1,695	0.2 %	1,596	0.3 %	99	6.2 %
4 予 備 費	5,000	0.7 %	5,000	0.8 %	0	0.0 %
合 計	701,000	100.0 %	629,000	100.0 %	72,000	11.4 %